

# トヨタ財団 研究助成×先端技術 オンラインカフェ ミーティング



2021年  
11-12月

飲食自由。ランチやコーヒーを片手にお集まりください。

| 日程                                      | テーマ / 話題提供者  | 申込締切         |
|---|--|--------------|
| 11/10<br>(水)<br>12:00～<br>13:00         | <b>日本スポーツ界に求められるアスリートのメンタルヘルスケア</b><br>▶アスリートを含め、誰もが心の不調を経験します。しかし、そういった心の様子を人に語るのは「よわい」人間だというイメージがあります。そのようなイメージを変えるべく始まったのが、よわいはつよいプロジェクトです。これまでの知見を紹介し、アスリートのメンタルヘルスを考える機会とします。 | 11/4<br>(木)  |
|   | <b>小塩 靖崇</b> (国立精神・神経医療研究センター 地域・司法精神医療研究部 常勤研究員)<br>D19-ST-0012: アスリートへのメンタルヘルス支援アプリの実装による効果検証 一人サービスへの先端技術導入の利点と課題の抽出  |              |
| 11/25<br>(木)<br>16:00～<br>17:00<br>夕方開催 | <b>フィールド教育の可能性を拓く — ICTの活用を中心として</b><br>▶コロナ禍のもと一時的停滞に追い込まれたフィールド教育を、リスク管理にまつわる説明責任を果たしたうえで再導入し、さらに予算や時間の制限を越えて新たな可能性を引き出すための方法について、ICTの積極的活用を中心に議論します。                            | 11/18<br>(木) |
|   | <b>阿部 朋恒</b> (日本学術振興会特別研究員/立教大学異文化コミュニケーション学部 特別研究員)<br>D21-R-0095: 地域で学ぶ・地域と学ぶ — ICTを活用したネットワーク構築型フィールド教育モデルの開発   |              |
| 12/6<br>(月)<br>12:00～<br>13:00          | <b>研究知見を対人援助の改善につなげる、知識仲介の試み</b><br>▶国内の児童福祉領域では、エビデンスに基づく実践がどの程度進められているかを概観します。また、海外の知識仲介機関の取組から、研究セクターと実践セクターの橋渡しのあり方を検討します。   | 11/29<br>(月) |
|   | <b>家子 直幸</b> (三菱UFJリサーチ&コンサルティング エビデンスに基づく政策形成推進室 主任研究員)<br>D19-R-0153: 児童福祉領域における知識仲介の研究 — 機能のモデル化と試行的実装  |              |
| 12/14<br>(火)<br>12:00～<br>13:00         | <b>eスポーツで育む活力と絆: サイバースポーツ開発に向けて</b><br>▶メタバースが現実的となり、サイバー空間でのWell-beingに資する「サイバースポーツ」の開発が望まれています。昨今発展が目覚ましいeスポーツはサイバースポーツの母となるのかどうか、絆ホルモン・オキシトシンの分泌動態を手がかりとして皆様と一緒に考えてみたいと思います。    | 12/7<br>(火)  |
|   | <b>松井 崇</b> (筑波大学体育系 スポーツイノベーション開発研究センター 助教)<br>D20-ST-0034: eスポーツ科学の推進 — スポーツ科学とICTの融合で生み出す次世代スポーツの社会実装に向けて   |              |

**対象者** 2018年度以降の助成期間中の助成対象者  
代表者以外のプロジェクトメンバーも参加可能。

**定員** 1回あたり5～6名  
希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。

**申込** <https://forms.gle/nqLk4NBQHrTzRUL5A>  
参加者の方には、追ってZoomのURL等をご連絡いたします。



**【2022年1月～3月の話題提供者とリクエストを募集！】** 12月10日（金）締切

- ・話題提供者には薄謝をお支払いいたします。
- ・こちらからご応募ください。 <https://forms.gle/1frU7iJekKqSR5zX8>